

广东科技学院2026年专升本招生考试

日语专业基础课程《基础日语》考试大纲

I. 考试性质

普通高等学校专升本招生考试是由专科毕业生参加的选拔性考试，高等学校根据考生的成绩，按已确定的招生计划，择优录取。《基础日语》是日语专业的一门专业基础课。

II. 考试内容及要求

一、考试基本要求

重点考核考生综合运用各项日语语言基础知识的能力，以及对语法结构和词汇用法的掌握程度。检查考生是否达到了《高等学校日语专业本科课程教学大纲》所规定的各项基本要求，测试考生的日语语言知识及综合运用能力。

二、考试命题原则

1. 命题根据《高等学校日语专业本科课程教学大纲》规定的考试目标和考核内容，考试命题具有一定的覆盖面，突出课程重点，难易度适中。侧重考核考生综合运用各项基本技能的能力，包括考生对语法结构和词汇用法的掌握程度。

2. 试卷的结构：词汇题、语法题、阅读理解题、翻译题、写作题。根据考核的要求，适当安排各种题型数量的比例，以考核考生对知识点的识记、理解和应用的水平和能力。

III. 考试形式及试卷结构

一、考试形式及要求

1. 考试形式为闭卷，笔试，考试时间为120分钟，试卷满分为100分。

2. 试卷结构比例：文字词汇占20%，语法占20%，阅读理解占20%，翻译占20%，写作占20%。

3. 试题对不同能力层次要求的分数比例：识记为25%，理解35%，应用40%。

4. 试卷中难易程度的分数比例为：易约占50%，中等约占30%，难约占20%。

二、试卷结构及要求

1. 文字词汇（文字と語彙）（20%）

(1) 考核目的：考核考生对基本词汇、基本日文汉字的熟练掌握程度。

(2) 考核形式：采用客观题形式。有如下两种：给出日文汉字，选出此单词所对应的假名；给出假名，选出此单词所对应的日文汉字。

(3) 考核要求：掌握《新编日语》教材中的的基础阶段认知基本词汇，能正确、熟练地运用其中的核心词汇。

(4) 题型及分值：单选题，每题1分，共20题，本题共计20分。

2. 语法（文法）（20%）

(1) 考核目的：考核考生对基本助词、疑问词及基本语法概念的熟练掌握程度。

(2) 考核形式：采用客观题形式。要求考生从4个选项中选出一个最佳答案。

(3) 考核要求：熟练掌握《新编日语》基础阶段的核心语法与句型，做到理解透彻、运用准确规范。系统了解并扎实掌握日语基本语法规则，明晰日语句子结构，能熟练运用所学语法及句子结构知识解决实际语言运用问题。

(4) 题型及分值：单选题，每题2分，共10题，本题共计20分。

3. 阅读理解（読解）（20%）

(1) 考核目的：考核考生日语阅读理解的综合应用能力。

(2) 考核形式：采用客观题加主观题形式。本部分试题由2-3篇日语文章构成，考生全面理解文章核心内容，完成两类作答任务：一是从4个选项中选择最符合题意的答案，二是从文章中找出关键信息用日语回答问题。

(3) 考核要求：要求考生精准把握阅读材料的主旨大意，并识别支撑主旨大意的事实与细节；既理解文本字面含义，也能基于材料进行合理判断与推理；既掌握单个句子的语义，也能厘清上下文的逻辑关联。

(4) 题型及分值：分为两种题型，第一种题型为选择题，每题2分，共5题；第二种题型为问答题，每题2分，共5题。本题共计20分。

4. 翻译（翻訳）（20%）

(1) 考核目的：本部分考核考生汉译日及日译汉的能力。

(2) 考核形式：采用主观题形式。本部分试题由2段短文构成，要求考生将短文翻译成日文或中文。

(3) 考核要求：掌握一定的汉译日及日译汉的翻译知识和技巧，能进行中

等难度句子的翻译。译文要求使用正确的表达方式，忠实原意，语言通顺、流畅，无重大语法错误。

(4) 题型及分值：翻译题，每题10分，共2题，本题共计20分。

5. 写作（作文）（20%）

(1) 考核目的：本部分考核考生运用日语进行书面表达的能力。

(2) 考核形式：采用主观题形式。要求考生按照题目要求写一篇350-500字左右的短文。

(3) 考核要求：要求内容切题，结构合理，意义连贯，用词得体，文字通顺，无严重语法错误，符合日文表达习惯。同时，文体恰当，具有说服力。写作内容主要涉及日常生活和社会热点话题等方面。

(4) 题型及分值：写作题，共1题，本题共计20分。

IV. 参考书目

- 1、《新编日语》（重排版）1-4册，周平、陈小芬主编，上海外语教育出版社，2015年12月
- 2、《新编日语》（重排版）同步辅导与练习1-4册，池建新主编，东南大学出版社，2017年

V. 题型示例

一、次の文の下線を付けた単語の正しい読み方や漢字を一つ選びなさい。（20×1点=20点）

1. それを今更日本語で、かえって違和感を感じる人も多いだろう。
A. いこうかん B. いわかん C. そういかん D. そうこうかん
2. パソコンって、人と人をつなぐための道具なんだと思う。
A. どうく B. どうぐ C. とうく D. とうぐ
3. 私たちは物心がついた頃から携帯電話などに慣れ親しんできました。
A. ぶつところ B. ものしん C. ものごころ D. ぶつしん
4. 参加者は質問なのか、意見なのか、発言の意図を明らかにする。
A. いず B. いと C. いみ D. いど
5. 費用はみんなで負担した。

- A. ぶんてん B. ふてん C. ぶんたん D. ふたん
6. 湖に映った夕日がきれいだ。
- A. あたった B. ひかった C. てった D. うつった
7. 日本のインスタントラーメンは爆発的な人気を呼ぶようになりました。
- A. ばっはつ B. ばくはつ C. ばくは D. ぱくはつ
8. 丹精を込めてバラを育てている。
- A. だんせい B. たんざい C. だんさい D. たんせい
9. 思ったより険しい山道だった。
- A. くるしい B. さびしい C. はげしい D. けわしい
10. 祖父母は、貯金や年金で、けっこう余裕のある生活をしている。
- A. ようゆ B. ようゆう C. よよう D. よゆう
11. 私は少し怖いと思いました。
- A. つらい B. きつい C. ゆるい D. こわい
12. 今年の支出は総額で約5300万円だった。
- A. こうがく B. そうがく C. そうかく D. こうかく
13. まだ湿っているから、もうすこし待ちましょう。
- A. こおって B. にごって C. しめって D. たまって
14. 彼は皆の非難も空耳で聞いていた。
- A. からみみ B. そらみみ C. あくみみ D. やしなわれた
15. 海外市場に進出するために販売部門を拡充した。
- A. こうじゅ B. かくじゅ C. こうじゅう D. かくじゅう
16. 近年、科学技術は著しい進歩を見せている。
- A. かやがかしい B. かがやかしい
C. いちじるしい D. いちるじしい
17. 冬の間、秋に取り入れた野菜を床下に囲っておきます。
- A. きこって B. さこって C. まこって D. かこって
18. 青木さんってちょっと幼いところがあるよね。
- A. くどい B. ずるい C. おさない D. しつこい
19. 空気が入らないようにきちんと密閉してください。

A. ひっぺい B. みっぺい C. みっぱい D. ひっぱい

20. 狐が井戸に落ちました。

A. いど B. いと C. いこ D. いご

二、次の文_____に入れるのに最も適当な言葉一つ選びなさい。(10×2点=20点)

21. 年を取ると、体が_____一方だ。

A. 弱い B. 弱くなる C. 弱さ D. 弱くなる

22. 山田さんは子供の時から_____がちでした。

A. 病気で B. 病気 C. 病気の D. 病気だ

23. これは安全に作られているので、普通の使い方では怪我のし_____。

A. からない B. ようない C. ようにない D. ようがない

24. 文句を_____何も手伝ってくれない。

A. 言いたい B. 言うたいだけ
C. 言えるだけ言って D. 言うだけ言って

25. 「この電話、お借りしてもいいかしら。」

「いい_____。いくらでも使いなさい。」

A. とも B. から C. なり D. かも

26. 車は_____とした道を走っている。

A. 坦々 B. 滔々 C. 悠々 D. 堂々

27. 「いいパソコンを買ったんだけど、うちではだれも使えないんだ」。

「もったいないね。_____だね。」

A. 灯台下暗し B. 二階から目薬
C. 鬼に金棒 D. 宝の持ち腐れ

28. せっかく入った大学だが、太郎は病気のため退学を_____。

A. された B. 余儀なくなった
C. 余儀なくさせた D. 余儀なくされた

29. クラシック音楽が好きな母に_____、現代音楽は音楽の部類に入らないということだ。

A. 言えば B. 言わせれば C. 言われると D. 言うなら

30. 中村教授は昼夜を_____、研究に没頭している。

A. 問わず B. 言わず C. 限らず D. よらず

三、次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、A. B. C. D から一つ選びなさい。（5×2点=10点）

人間の生活は自然との戦いから始まったとされています。戦いと言っても、はじめは自然の厳しさからどのように身を守るかと言うことでした。そのために、①人間は住まいを作りました。寒い地方の人間は、寒さを防ぐ住まいを、雨の多い地方では、雨がしのげる住まいを作りました。

このような気候や風土に対する工夫は、建築の大切な要素です。

北極に近いグリーンランドに住むエスキモー人は、冬になると、雪のかたまりを四角に切り、おわんを伏せたような形に積み上げて、家を作ります。②寒い土地で雪の住まいとは、ちょっと不思議に思われますが、雪は、木や石よりずっと熱の伝わりにくいものなのです。雪の家ですから、火をどどんたくというわけにはいきませんが、わずかな水でも、あるいは体温だけでも、熱が外へ逃げなければ、そのうちに部屋が暖かくなるというわけです。

次に暑い地方の住まいはどうでしょう。

南アフリカに住む③バンツ族は、泥を円筒形に固め、草で屋根を覆って、家を作ります。泥で作った家は、厳しい太陽熱を避けるのに都合がいいからです。暑い国でも、東南アジアの国々のように雨の多い所では、泥の家だと、すぐに崩れてしまいます。こんな所では、竹や木を組み合わせる風通しのいい家を作ります。

また、地面に直接作らずに、地上や水上に支柱を立て、その上に家を作ることも多いです。セレベス島では、④高い木の上に家を作るところがあります。これは、河川の氾濫や獣の害を防ぐとともに、少しでも高ければ涼しいということを知っていたからかもしれません。

ところで、日本の住まいはどうでしょう。

日本の気候は暖かい春、涼しい秋と言うように、気持ちのいい時期もありますが、暑い夏、寒い冬もあります。『徒然草』という昔の本に、「住まいは、夏を第一に考えたい。冬はどうしても過ごせる。」という意味の言葉が書い

てあります。これはなかなか面白い言葉だと思います。日本の冬は寒いと言っても、東京でせいぜい零下五、六度ぐらいのことですから、着る物を工夫するとか、火をたくとかによって、寒さを防ぐことができます。ところが、夏は気温が高いばかりではなく、湿度が高いため、大変蒸し暑く感じます。そこで、「住まいは夏を第一に。」という考えが生まれたのでしょう。

ですから、日本の家は夏の風通しがいいように作られています。全部開け放せる雨戸、取り外しのできるふすまや障子、少ない壁、これらすべて、蒸し暑い夏の風通しに役立ちます。

31. 人間は住まいを作りましたとあるが、それはなぜか。
- A. 気持ちよく過ごせるようにするため
 - B. 寒さや暑さや洪水などを防ぐため
 - C. 熱が外へ逃げないようにするため
 - D. 自然の厳しさから身を守るため
32. ②寒い土地で雪の住まいとはなぜか。
- A. 雪は熱の伝わりにくいものだから
 - B. 火をどんだんたく必要がないから
 - C. 体温だけで部屋が暖かくなるから
 - D. 雪以外に建築材がないから
33. ③バンツ一族は、泥を円筒形に固め、草で屋根を覆って、家を作りますとあるが、それはなぜか。
- A. 泥でないと、家がすぐに崩れてしまうから
 - B. 厳しい太陽熱を避けるのに都合がいいから
 - C. 草で屋根が覆われていて風通しがいいから
 - D. 特別な円筒形に固められていて丈夫だから
34. ④高い木の上に家を作るのはなぜか。
- A. 地面に直接作らないことになっているから
 - B. 河川の氾濫が防げるし、寒さに強いから
 - C. 蒸し暑い夏の通風に役立つから
 - D. 獣の害が防げるし、涼しいから

35. 人間が住まいを作る上で、一番考えることは何か。。

- A. 河川の氾濫を防ぐこと
- B. 土地の気候と風土
- C. 太陽熱を避けること
- D. 風通しのよさ

四、次の文章を読んで、日本語で後の問いに答えなさい。(5×2点=10点)

私たちは日常、「時間」を一つの普遍的な尺度として共有している。しかし、時間の体験そのものは、文化や個人によって大きく異なる。例えば、日本的なコミュニケーションにおいて重要な「間」という概念は、西洋的な時間観からすれば、ただの「沈黙」や「空白」と見なされがちだ。しかし、「間」は単に何もない空虚な時間ではない。そこには、言葉にされない感情や意志、お互いの理解が息づいており、むしろ積極的な意味を持つ「充実した時間」なのである。

このような時間の質的差異は、私たちの世界認識の根幹に関わる。時計が刻む均質で数値化された時間(クロノス)の中に生きていると思込んでいる私たちが、実際には出来事の密度や感情の濃淡によって感じられる、生きられた時間(カイロス)をも同時に生きている。情報化社会が加速する中で、私たちはこの「カイロス」的な時間を見失い、絶え間ない情報の流れと効率化の要求に追われ、「間」を持つことの豊かさを忘れつつあるのかもしれない。

【問い】

36. 筆者によれば、日本的な「間」と西洋的な見方での「沈黙」や「空白」の捉え方の違いは何か。簡潔に説明しなさい。

37. なぜ筆者は「間」を「充実した時間」と述べているのか。その理由を本文中の言葉を使って説明しなさい。

38. 「クロノス」と「カイロス」はそれぞれどのような時間の概念か。本文の

内容に即して説明しなさい。

39. 筆者は現代の情報化社会において、私たちが「忘れつつある」と指摘しているものは何か。具体的に答えなさい。

40. この文章で筆者が最も訴えたいと思われることは何か。40字程度でまとめなさい。

五、次の文を中国語か日本語に訳しなさい。(2×10点=20点)

41. 便当宅急送的需求日益增长。普通家庭、单身贵族自不必说，尤其在加班而不得不在公司呆到很晚的工薪阶层中间备受欢迎。体现美食时尚的、经营高级盒装快餐以及减肥用便当的料理店也相继登场，这反映了美食时代的到来。良好的销售情况是足以令每个料理店的老板都笑得合不拢嘴。

42. 外国旅行だけでなく、国内旅行にも、飛行機を利用する人が多くなった。たしかに飛行機は速い。地球の反対側のくにまでも、半日ぐらいで飛ぶことができる。しかし、飛行機の旅行は、空港から空に上がり、空から空港へ下りたような感じで、長い距離を移動したという実感があまりない。新幹線のような速い電車で行く場合もこれに似ている。沿線の景色をゆっくりながめながら、次第に目的地に近づいていく興奮を感じるということが少ない。旅の苦勞も減ったが、旅の実感も薄くなった。

六、「年越し」をテーマにして文章を書きなさい。(1×20点=20点)

字数：350～500字

文体：常体（文法が間違った場合は減点になる。）